

校章



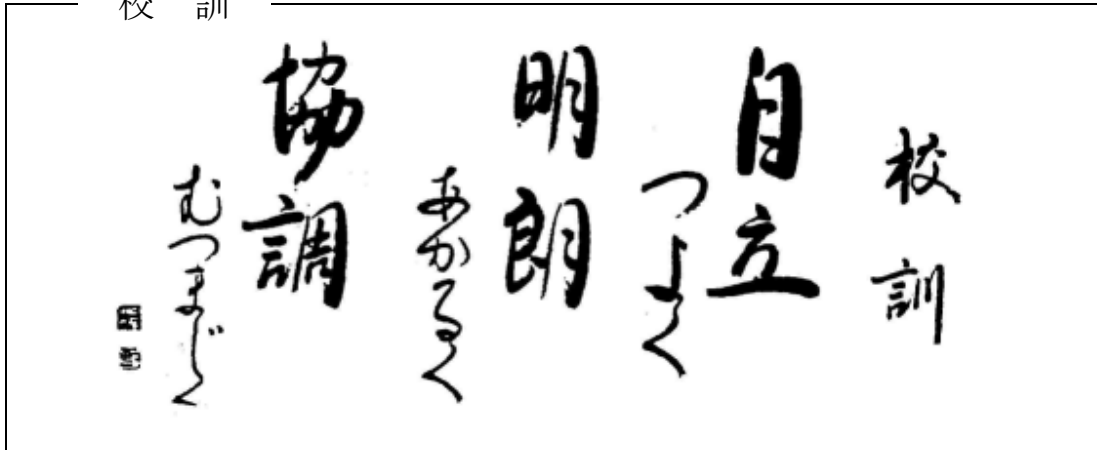
校章の意味

卵からかえった鳥が未来へ飛び立つ姿を表現している。

また、鳥の姿は、各務原の「各」をデザインしたものである。

デザイン 墨 勝之

校訓



安藤和夫：書

校歌

作詞 大嶽 勝昭
作曲 兼田 敏

一、
みどりは深き 各務野に
さくら花咲き 胸おどる
学びの友と 手を組んで
強く明るく むつまじく
華ある未来を 切り拓く
あゝ 希望あふれるわが母校

二、
流れは清き 木曾川の
若さみなぎる 鮎のよう
わきでる汗に 身をきたえ
こころ豊かに はぐくんで
輝く未来を 励みあう
あゝ 光あふれるわが母校

三、
あかねに映える 伊吹嶺
けだかき姿 かがみとし
自立の心 めざしつつ
生きる力も たくましく
幸ある未来を いざゆこう
あゝ 誇りあふれるわが母校